

シルバーだより

新ひだか

2014年 秋号 (No.67)

新ひだか町シルバー人材センター
(新ひだか町静内こうせい町2丁目2番15号)

ホームページアドレス
<http://www.shinhidaka-sc.or.jp>
☎0146-43-2800



新ひだか町シルバー人材センター
会員互助会一泊研修旅行(於:三階滝)

「道内2,700人、日高管内 51人、新ひだか町21人」

この数字は、何の数字だと思いませんか？ 実は、年齢が100歳以上の方々の数字なのです。9月15日の敬老の日を迎えるに当たって13日付けと15日付けの北海道新聞に掲載されていました。別の資料によりますと道内の100歳以上の人口は、平成22年9月では2,019人とされていますので、この4年間で680人程増えた事になります。このように寿命は確実に延びています。平均寿命よりも介護を必要とせず問題なく日常生活が出来る「健康寿命」が大切です。この事を考えますと「シルバー人材センター」で会員として働くことにより社会に貢献し生きがいを持った生活が送れる事は健康の維持増進に大変大切なことだと思います。安全就業に心がけ「自主・自立、共働・共助」の気持を大切にしながら頑張っていきたいものです。右写真はシルバーの日のボランティア活動時の参加者の皆さんです。



只今 就業中の賠償事故・傷害事故

安全就業はみんなの願い

共に 無事故継続中！

剪定や草刈りなどのシルバーへの依頼は、ピークは過ぎましたが、それ以外の各施設清掃など今後も続くものと思われます。そんな中で4月からの就業中の事故は、現在まで0件で賠償事故傷害事故ともに無事故が続いています。

安全パトロールなども行なっていますが、これからも会員の皆さんが安全第一で就業し、事故0を継続していきたいものです。



安全パトロール 9月12日

シルバーの日「ボランティア活動」実施

今年度のシルバーの日は、10月18日（土）に例年通り、普及啓発、就業開拓を目標にリーフレット配布とボランティア活動を兼ねて、剪定、清掃作業を実施しました。

リーフレット配布活動 ⇨ ショッピングセンター前（イオン・マックスバリュ・コープ）
剪定・清掃活動 ⇨ 新ひだか町役場庁舎構内（植栽木の枝落とし、片づけ作業）

新入会員説明会を実施



去る8月26日（火）午後2時から新入会員説明会が開催され、対象者7名中5名が出席されました。この説明会はシルバー人材センターの仕組み、センターの正会員とは、仕事の流れ、そして会員の就業規約等について理解していただくため新しく入会された方を対象に毎年実施しているものです。説明会では、大罫理事長挨拶の後、福地事務局長よりシルバー人材



センターの会員の心構えとして、

- ①定年等で現役を退いた後も働く者としての誇りと生きがいの充実や地域への貢献、社会参加を希望する方が会員の対象
- ②生活の維持を目的とした本格的な就業をするのではなく臨時的かつ短期的、軽易な就業をする

等について説明がされました。今後、会員として健康で大いに活躍されることを期待しています。

ていねいな仕事に感謝！！

《 お客様の声 》 ある日、ご婦人が窓口を訪れ「大変丁寧な仕事をしていただき感心しました。何のお礼も出来ないのですが、せめて働いた時間を延長させてほしい。」との申し出がありました。

就業の内容は、「一般家庭の草取り」でしたがお客様の声をそのまま二人の会員に伝えたところ恐縮しきりでした。皆さんの仕事ぶりがセンターへの信頼となり、これからの就業につながると思います。事務局職員にとっても心温まる1日となりました。



高齢者 就業開拓人材育成事業について

このたび、公益社団法人北海道シルバー人材センター連合会が標記事業を北海道から受託し、道内15地域に16名の推進員が配置されることになり、そのうちの1名が当シルバー人材センターにも配置され、「出貝政行」(写真右)さんが8月1日から高齢者就業開拓推進員として従事されています。



業務の実施期間

平成26年8月1日(金)
↓
平成27年3月31日(火)

業務の内容

企業等への訪問により知り得た、地域の高齢者向けの雇用・就業情報(一般求人、短期的・臨時的等の求人)について、一般求人情報をハローワークに、また、短期的・臨時的等の求人情報をシルバー人材センターへ提供し、就業へ結び付ける。そのため、企業訪問や高齢者に対し個別の就業相談を実施し、円滑な就業を促進させます。

事業は連合本部が主たる事務所となり、当センターは活動拠点協力員として業務の必要な知識の研修指導や事務スペース、駐車場の提供、事業所訪問時の同行等に協力する立場です。推進員は北海道シルバー人材センター連合会の雇用となっています。

楽しかった 研修旅行

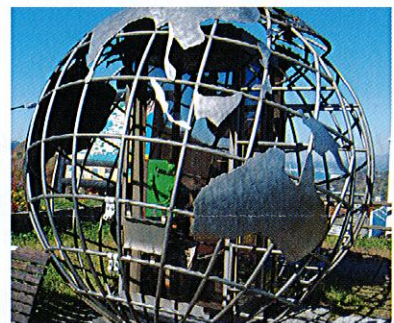
今年の互助会研修旅行が10月19日(日)から一泊2日の日程で行なわれました。行き先は室蘭方面で地球岬、測量山など雄大な風景と壮麗の果樹園、登別温泉「万世閣」ホテルでの懇親会などとても楽しい旅行となりました。



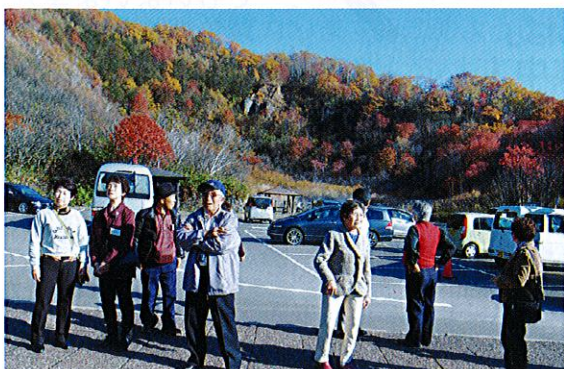
旅行初日 遠くうっすら写っている山は樽前山
(樽前サービスエリア)



ち きゅう みさき
地球岬
昭和60年の「北海道の自然百選」61年の「あなたが選ぶ北海道」でそれぞれ第一位。百メートル前後の断崖絶壁が連なり、晴れた日には、対岸に駒ヶ岳、遠くには恵山岬を望むことが出来、地球の丸さ自然の雄大さを実感させてくれる



地球
電二岬
話1に
ボクあ
ッなる
ク
ス



おお ゆ めま 大湯沼

日和山が噴火した時の爆裂火口跡で周囲約1kmのひょうたん型の沼で、沼底では約130℃の硫黄泉が激しく噴出していて、表面の温度でも約40℃～50℃で灰黒色をしています。

昔は底に堆積している「硫黄」を採取していたとのこと。

事務局だより

会員証を発行しました

会員証

会員番号 000

氏名 シルバー 太郎

住所 新ひだか町静内こうせい町〇丁目〇番

上記の者は当シルバー人材センターの会員であることを証する。

平成26年4月1日

発行者 新ひだか町静内こうせい町2丁目2番15号
公益社団法人新ひだか町シルバー人材センター
理事長 大澤 榮作
電話 0146-43-2800

当シルバー人材センターでは、公益社団法人への移行に伴い、左の写真のような「会員証」を全員に発行しました。

就業や会議等に出席の際には必ず携帯するよう留意して下さい。

テーブル (エゾヤマザクラ)

制作者 岩田 荘司

「二十間道路桜並木」の桜の切株

新ひだか町が全国に誇れる「二十間道路桜並木」を後世に残す目的で、テングス病等の伝染をふせぐため、病気にかった枝の剪定や倒木して桜並木の保存事業取組を行っている。その際に、切断した樹齢100年以上と言われる桜の木を利用することとして、町内の木工品を製品加工している「岩田荘司」さんに依頼して、平成23年12月から平成24年4月の5ヶ月間かけて、桜のテーブルを制作いたしました。

会員岩田荘司さんの作品

静内駅待合室に置かれています



平成26年度 会員登録状況

	8月末 会員数	入会者数	退会者数	9月末 会員数
男(人)	105	0	0	105
女(人)	68	1	1	68
計(人)	173	1	1	173

(平成26年9月末日現在)

カラオケ夢舞台



岩田 荘司さん



平岡 ヒサ子さん

去る9月7日(日)公民館を会場に「カラオケ夢舞台」が開催され、当シルバー人材センターから団体の第2部にはカラオケ同好会から、平岡ヒサ子さん(天童よしみのいのちの限り)岩田荘司

さん(北山たけしの有明海)が出演熱唱し盛大な拍手を受け当シルバー人材センターのPRに大いに貢献しました。二人とも、感情たっぷりにとっても上手に唄っていました。

秋の庭の手入れ

木々の葉も落ち葉となる季節を迎えましな。雪の降る前に花殻や花茎、落ち葉等を取り除き、すっきりした庭で新年を迎えませんか。



庭掃除の効果

- ① 害虫防除に役立つ(枯れ葉の下で越冬する)
- ② 春の芽吹きを助ける(枯れ草が邪魔をする)
- ③ 庭の景観が良くなる
- ④ 剪定も出来る(庭に入っても宿根草を傷めない)

ご希望の方は、シルバー人材センター(☎43-2800)迄ご連絡ください

同好会へ入りませんか

当シルバー人材センターには、現在そば打ち同好会、カラオケ同好会、ストレッチ同好会と三つの同好会があり、それぞれの特長を活かし活発に活動しています。

更に充実した同好会にするため会員の募集をしています。興味関心のある方は友達を誘って是非一度見学に来ていただければと思います。同好会によって実施している曜日、時間帯等違います。詳しい事は事務所(☎43-2800)迄お問い合わせ下さい。

会費の納入は、お済みですか?

平成26年度分の会費(2,400円)未だ納入されていない方がおられましたら、早急に納められますようお願い致します。

川柳(せんりゅう) 入選作品

桜散り 草刈り班の 気合入れ 当センター会員 久保 仁

公益社団法人

「全国シルバー人材センター事業協会」発行の月刊誌「月刊シルバー人材センター」があります。その中に「会員のひろば」というコラムがあり、全国の会員から短歌・俳句・川柳などを募集し優れた作品を掲載しています。その8月号に当会員の久保さんの上記川柳が載りました。桜の季節も終わり、シルバー

「会員のひろば」 原稿随時募集中!

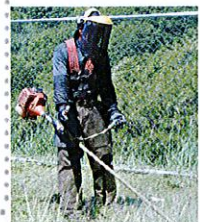
感想文・随想……20字詰めで20~40行程度(タテ書き) にまとめ封書で送付

短歌・俳句・川柳……ハガキで送付

※いずれも住所・氏名・年齢・電話番号・所属センターを明記。作品は不返。選考により掲載されない場合があります。また、文意の変わらない範囲で編集することがあります。



〒106-0044 東京都港区東麻布1-4-2 朗生ビル 株式会社 労務行政 「月刊シルバー人材センター」編集室



皆さんも左記により応募してみてくださいはいかがでしょう。